

問題 の(1)

2 つの物の関係にかかる概念である従物、付合物、付加一体物について、2 つの物の密着度や所有者の同一性などの点で対比しつつ、それぞれの特徴を的確に叙述できているかをみる問題である。

問題 の(2)

婚姻の無効と取消しについて、問題となる状況や効果を対比しつつ、それぞれの特徴を的確に叙述できているかをみる問題である。

問題 の問(1)

A の意思表示についての詐欺取消しの要件が満たされているかどうか、また、取消しが認められる場合の原状回復の関係について問う問題である。

問題 の問(2)

A の意思表示が取り消された場合に、取消しの効力を、取消し後の第三者 C に対して主張することができるかを問う問題である。

問

当該事項の理解力について見る。

問 (1) 名義書換制度及び株主総会決議の取消制度についての理解力を見る。

(2) 取締役の解任に関する規制についての理解力を見る。